



2018-2019 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2018-2019 年度 RI テーマ



インスピレーションになるう

第 2780 地区

ガバナー

脇 洋一郎

第 3 グループガバナー補佐

山口 俊明

■創立 / 昭和 29 年 6 月 3 日

■第 65 代 会長 / 大小原 徹 幹事 / 藤田 浩二

■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com

■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30

■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 10

第 3128

例会

2018 年

9 月

12 日

天候 晴れ

ロータリーソング「奉仕の理想」

四つのテスト 反田 純正 会員

《ゲスト・ビジターの紹介》

ビジター：脇 洋一郎 様

(2018-19 年度国際ロータリー

第 2780 地区ガバナー / 茅ヶ崎湘南 RC)

山口 俊明 様

(2018-19 年度国際ロータリー

第 2780 地区ガバナー補佐/藤沢東 RC)



《脇ガバナーのフルート演奏》

ガバナー公式訪問、藤沢ロータリークラブの
特別プログラムとして、

脇 洋一郎ガバナーが、フルート演奏を
プレゼントして下しました。

公式訪問の打ち合わせ前にリハーサルもなさっ
て下さいました。

演奏曲

「君といつまでも」

《会長報告》

- ・ガバナー、フルート演奏へのお礼
- ・マレーシア カジャン RC 創立 50 周年記念式典
出席報告
記念の盾をいただきました。
後ほど、画像を見ていただきます。

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
8月29日	44(44)名	34名	10名	77. 27%	0名	34名	77. 27%
9月12日	44(44)名	28名	16名	63. 64%			



《幹事報告》

- ・例会後、ガバナーを囲んで懇談会を開催致します。ご予約下さい。
- ・9月29日(土)の市民祭り街頭キャンペーンの開催場所が変更になります。後日、会長幹事会後に詳細をお知らせいたします。

《委員会報告》

- ・棕梨会員よりマレーシア訪問の画像をご披露



後日、改めて報告をいたします。

本日は、ダイジェスト版

《お祝い》

結婚記念日 9月17日 吉川 栄紀 会員



《スマイル報告》

脇 洋一郎ガバナー (茅ヶ崎湘南 RC)

本日の公式訪問よろしくお祈いします。
川上前会長とは高等学校の同期生です。
そのご縁でつたないフルートを演奏します。

山口 俊明ガバナー補佐 (藤沢東 RC)

先日の AG ほうもんの折にはお世話になりました。
本日 ガバナー公式訪問よろしくお祈い致します。

大小原 徹 会長

脇ガバナー 藤沢 RC によろこそ。
すばらしいフルート演奏ありがとうございました。

山口ガバナー補佐 よろこそ。

本日は宜しくお祈いします。

泉 信子 会員

脇ガバナーよろこそ。フルートたのしみにいたして居ります。

山口ガバナー補佐よろこそ。よろしくお祈いいたします。

田中 正明 会員

脇ガバナー 本日は当クラブへよろこそ。

本年度よろしくお祈いします。

カジャンロータリークラブでは、小島さん、大小原さん、棕梨さん他、同行者の皆様、大変お世話になり、有り難うございました。

和田 庄治 会員

脇ガバナー、山口 AG ようこそ藤沢ロータリークラブに。

棕梨 兼彰 会員

脇ガバナー、山口ガバナー補佐、藤沢クラブへようこそ。

大西 勝彦 会員

脇ガバナー、山口 AG、本年度よろしく申し上げます。

大野木 加代子 会員

脇ガバナーさま 山口ガバナー補佐さま 用こそ。

マレーシア カジヤン創立 50 周年に出席された方、お世話になりました。

長津 豊 会員

脇ガバナー、山口ガバナー補佐、宜しくご指導頂きたくお願い申し上げます。

川上 彰久 会員

脇ガバナーようこそ藤沢ロータリークラブへ。山口ガバナー補佐 本日もよろしく申し上げます。

藤田 浩二 会員

脇ガバナー 藤沢ロータリークラブへようこそ。

山口 AG 宜しく申し上げます。

吉川 栄紀 会員

結婚記念日のお祝い 有り難うございます。

29 周年になります。

仲良くやっけていけるようにがんばります。

野口 捷代 会員

マレーシア無事全員帰って来ました。

脇ガバナーさま 山口ガバナー補佐 ようこそいらっしゃいました。わからないことばかりですが、今後ともよろしく申し上げます。

小河 静雄 会員

脇ガバナーようこそ藤沢ロータリークラブへ。

廣島 純 会員

脇様 本日はよろしく申し上げます。

吉野 貴美 会員

脇ガバナーして山口ガバナー補佐ようこそお越し下さいました。

先日マレーシア訪問に参加させて頂きました。お世話になりありがとうございました。

下野 多佳子 会員

脇ガバナー ようこそ藤沢 RC へ。

新会員の多野です。よろしく申し上げます。

《小話 3 分間スピーチ》

大野木 加代子 会員

マレーシア、カジヤン RC 創立記念式典旅行へ急遽参加できた経緯と、健康のありがたさについて、お話いただきました。

《卓話》

『ガバナー公式訪問』

国際ロータリー第 2780 地区ガバナー
脇 洋一郎 様 (茅ヶ崎湘南 RC)



皆様こんにちは。今年度の国際ロータリー2780 地区ガバナーを務めております脇洋一郎です。OOO クラブの皆さんどうぞよろしくお願ひいたします。

私は1月14日から21日までサンディエゴで開催された、2018RI 国際協議会に参加してまいりました。

国際協議会の目的は、世界の 539 の地区からガバナーエレクトを招集して、激励と意欲の喚起、次年度に向けての RI のテーマの説明と実施、RI の最新の優先項目と推進活動に関する最新情報の提供等を行うものです。

今回は 100 名以上の女性ガバナーエレクトが参加していました。参加者は配偶者とともに参加します。研修は 6 日間連続して続きました。研修の内容は全員

参加の本会議と日本からの参加者で構成される分科会、各国の参加者との交流行事などでした。

到着した日の午後 7 時 30 分より開会本会議が開催されました。イアン・ライズリー RI 会長の開会挨拶に続いて、バリー・ラシン RI 会長エレクトの講演がありました。ここで次年度の RI 会長テーマ「**インスピレーションになろう**」とテーマ・マークが発表されました。バリー・ラシン会長エレクトはカリブ海のバハマ諸島の出身で、テーマ・マークは波の模様、テーマ・ネクタイはオーシャンブルーを基調にしたものです。

RI 会長テーマの説明の前に、まずラシン会長エレクトの講演の主要な部分をご紹介します。

「私たちに与えられた責任は、可能な限り効果的かつ効率的に奉仕することによって、情報の透明性と説明責任を重んじながら、そして、意義があり、持続可能な方法で、できるだけ多くの人により良い変化をもたらしながら、先人たちの活動の上に築き、将来のために堅固な土台を築くことです。ロータリーで会員が最高の経験ができるように、そしてロータリーが、今年度や次年度だけでなく、ロータリーでの私たちの活動、ひいては私たちの生涯を超えて成長し続け、世界に役に立っていけるようにしながら。」

ここでのキーワードを次に示します。

1. **効果的かつ効率的に奉仕する**
2. **意義があり、持続可能な方法で、より多くの人に変化をもたらす**
3. **先人たちの活動の上に、将来のために堅固な土台を築く**
4. **ロータリーの活動が成長し続け、世界に役に立つようになる**

講演の中でこの発言に続いて次の言葉を強調されました。

「それが、ロータリーのリーダーとしての私たちに託された仕事です。

この思いは、ロータリーの新しいビジョン声明を作るためのインスピレーションになりました。この声明は、私たちが築きたいと願うロータリーを願っています。」
ビジョン声明をいかに示します。

ビジョン声明

「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」

New Vision Statement

Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change-across the globe, in your communities, and in ourselves

この声明は昨年の 6 月の RI 理事会で承認されたものです。私は今回初めて目にしましたが、今後はこの声明がロータリーのビジョン・将来像を示す言葉として重要となりますので、この声明の趣旨をよく理解することが大切です。実際に国際競技会の中では、地区内のクラブ、ロータリアンに周知を図るようにとの要請がありました。

ラシン会長エレクトはこの声明について以下のよう

に説明しています。「ロータリーで私たちは手を取り合います。なぜなら、協力すれば、一人よりもずっと強くなれると知っているからです。

私たちは行動します。なぜならロータリーは夢想家ではなく、実行する人の集まりだからです。

私たちは持続可能な変化を生みます。私たちの活動が終わった後にも末永く続く変化を。世界での変化、地域社会での変化は、私たちが決して会うことのない人や、最愛の人を含め、すべてに影響します。

そして、おそらく一番大切なのは、自分自身の中での変化でしょう。

ラシン会長はなぜこのようにロータリーの変化を強調するのでしょうか。この声明のキーワードは Change-変化です。講演の次の部分を紹介し

ます。「ロータリーの会員数はこの 20 年間ずっと 120 万人程度で低迷しています。成長しておらず、会員の高齢化が進んでいます。活動を通じて変化をもたらすための知識や意欲を持たないクラブがあまりにも多すぎます。ロータリーが世界でどんな活動をしているのかを知らず、ロータリーと財団のプログラムを知らないクラブ、参加方法がわからないクラブもあります。」と述べています。

現在、世界には伝統と格式を重んじる先進国のロータリークラブと、援助と支援を求める発展途上国のロータリークラブが併存しています。世界の会員数 120 万人の枠組みは同じでも、アジア、アフリカ等の会員の割合が増加しています。古くからのクラブの中には従来の自分たちの方針を変えようとしないクラブが存在しています。

RI はポリオ撲滅に代表される世界的課題に取り組むために、クラブが地区リーダーシップ・プラン、ク

ラブリーダーシップ・プランそして RI 戦略計画を取り入れて、RI の方針を受け入れる方向に変化することを期待しています。バリー・ラシン RI 会長はこのような変化を起こすために「インスピレーションになろう」のテーマを取り上げたのです。そして次のように語りました。

「皆さんがここに来た目的は変化を生み出すことへの意欲を、クラブ会長と地区内ロータリアンの心に芽生えさせるためです。もっとなにかをしよう、可能性を最大限に発揮しようというやる気を引き出し、それぞれのやり方で前進できるよう手助けすることが皆さんの仕事なのです。」

「バハマ人である私にとって、海は常に特別なものでした。海は『隔たり』と『つながり』の両方を象徴します。祖国の島の岸に立つとき、海のむこうの何千マイルも離れた岸に誰かが立っています。土地、国、言語は違うかもしれませんが、同じ海を共有しているのです。

このつながりの感覚は、インスピレーションであり、届かなそうでありながら、実は思うよりもずっと近いものへのあこがれです。大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブやほかのロータリアンに与えてください。」

「より良い世界を作りたいなら、プロジェクトを計画したり、任務を割り当てることから始めないでください。

インスピレーションから始めてください。

ロータリアンの魂、すなわち、より良い世界への切望、そして、より良い世界を作ることは可能だという、心の奥底にある真の自覚を呼び起こすことから始めてください。」

この部分は RI 会長エレクトテーマ「**インスピレーションになろう**」の核心に触れています。次の言葉です。

ロータリアンの魂

より良い世界への切望

より良い世界を作ることは可能だ

心の奥底にある真の自覚を呼び起こす

「私たちの標語『超我の奉仕』からインスピレーションを得てください。そしてロータリアンを通じて行動するよう、人々にインスピレーションを与えてください。」

次にラシン会長エレクトは「ポリオ撲滅活動」とインスピレーションとの関係について語ります。

「私たちの多くにとって、この 30 年間にロータリー全体を一つに結び付けてきた活動、『ポリオ撲滅活動』がインスピレーションとなってきました。

30 年前、野生型ポリオウイルスによって麻痺を発症する人は毎年推定 35 万人、そのほぼすべてが子供でした。3 年前にはこの数は 74 人でした。2 年前には 37 人。そして昨年は 21 人でした。」

ラシン会長エレクトはこのように語り、30 年前にロータリーがポリオ撲滅活動をスタートした時を振り返り、ロータリーにとってポリオ撲滅活動こそがインスピレーションであったと指摘しています。

私はこの言葉を聞いて、ロータリーとインスピレーションとの関係を理解しました。重要なことは意識改革です。それぞれのクラブ、そしてロータリアンがインスピレーションを働かせてロータリーに変化をもたらす発想の転換を行い、新しい発想のもとに新しい奉仕活動を開始することが大切です。

その偉大な実例が私たちの先輩が取り組んできたポリオ撲滅活動です。30 年前にロータリーが提唱してスタートし、そして WHO をはじめとする国際機関と連携して撲滅活動を推進し、現在は根絶まであとほんの少しのところまできたポリオ撲滅活動。ポリオ撲滅活動を提唱した先輩ロータリアンの方々の尊いインスピレーションと使命感があったからこそ、今日まで継続して、もう少しで撲滅が達成できるところまで来たのです。

ポリオがいかに悲惨な病であるか、私には小学生の時の鮮烈な思い出があります。小学 5 年生の時、私のクラスに三橋君というクラスメートがいました。彼は右半身が麻痺していて、歩くのも話すのもかろうじて可能という状態でした。彼の症状については担任の先生から何の説明もなく、私たちは生まれつきのものだろうと同情しておりました。

ある日の算数の授業の時のことでした。先生が黒板に数式を書いて、だれか解ける人はいませんかと問いかけました。難しい問題だったので誰も手を挙げませんでした。そのとき急に三橋君が立ち上がり、たどどとしい足取りで黒板に歩み寄り、震える手で見事に正解を書いたのです。私はびっくりしました。授業中はいつもぐったりと椅子にもたれかかっており、あまり話さなかった三橋君、実は彼は素晴らしい才能の持ち主だったのです。彼は幼いころポリオに感染して神経が麻痺し、その後遺症に苦しんでいたのです。その影

響で虚弱体質だった彼は成人式を迎える前に亡くなりました。ポリオが三橋君の将来を奪ってしまったのです。

実に悲惨な出来事でしたが、ロータリーがポリオ撲滅活動に着手する以前にはそのような悲惨な状況が世界中に広がっていたのです。30年前にロータリーのインスピレーションがもたらしたポリオ撲滅への決意と実行、そして今日まで続くたゆまない奉仕活動の継続が、この悲惨な状況を劇的に変化させたのです。私はロータリアンとしてこのことを誇りに思います。

R I 会長テーマ「**インスピレーションになろう**」は各クラブ、ロータリアン各位がインスピレーションを働かせて、ロータリーに変化をもたらし、新たな奉仕に結び付けることを目指しているものと考えます。今年度このテーマのもとに皆様とともに、より良い奉仕を目指したいと思います。皆様よろしく願いいたします。



例会後ガバナーを囲んだ懇談会を開催いたしました。クラブの現況、奉仕活動について、今後についてお話し、アドバイスをいただきました。



本日のお料理

カジャン RC 創立 50 周年記念式典、
大小原会長のスピーチは、別紙のとおり

Congratulations on the 50th anniversary of Kajan Rotary Club.

Thank you for your hospitality for the last few days.
I am Toru Daikohara, the 65th president of Fujisawa Rotary Club.
Five years ago when You, Kajang RC, have visited our 60th
anniversary in Japan, I have joined Fujisawa RC.
This is why I feel a special bond with Kajang RC and I feel very
honored to be able to attend such a brilliant ceremony.

I would like to introduce you to P.P. Mukunashi, president of
Fujisawa RC of the time you have visited us.
Ten of our specially selected members are very much honored to be
able to attend this special occasion.
As you may all know, P.P Kojima has been working hard on
building friendship between Kajan RC and Fujisawa RC.
I truly honor P.P Kojima's efforts from bottom of my heart.

I am worried about selfish motivations in today's world such as "I
only care for myself" or "all I care about is my country".
Now is the time for us Rotary Club to make our practices pay off.
We Rotarians from Kajang and Fujisawa herewith unite and
practice friendship and services from Asia to the World.

Last but not least, thank you very much for let us join this
memorial event.
May our relationship be good and last for good.

September 8th, 2018
President of Fujisawa RC
Toru Daikohara

カジャンロータリークラブの創立 50 周年おめでとうございます。
最初に昨日までの皆様の篤いおもてなしに対しまして、藤沢 RC を
代表して御礼申し上げます。

私は藤沢ロータリークラブ第 65 代会長の大小原と申します。
カジャン RC の皆さんが今から 5 年前、藤沢 RC の創立 60 周年記
念のお祝いに来日して頂いた年に私は藤沢 RC に入会しました。そ
の私が会長になった年にこのような栄誉ある記念式典に参加できる
ことは大変光栄なこととともに、私自身貴クラブとの深いご縁を感
じております。ちなみにその時の藤沢 RC の会長が今日ここに臨席
している棟梁会員です。今日は藤沢 RC より 10 名の特別に選りす
ぐりのメンバーでこの名誉ある記念イベントに参加させて頂いてお
ります。特に皆さんご存知の小島会員は藤沢 RC とカジャン RC の
友好に長年尽力し、両クラブの良好な関係を築いて参りました。小島
会員のそのご努力には心から敬意を表します。

「自分だけが良ければとか、自分の国だけが助かればいい」とかの
風潮が世界にはびこりつつあります。しかし今こそロータリーの精
神を発揮し、カジャン RC と藤沢 RC はともにアジアから、そして世
界へとロータリーの友好と奉仕を實踐して行くことが我々使命だと
思います。

本日はお招きいただき本当にありがとうございました。そして今
後ともよろしくお願ひします。

2018 年 9 月 10 日 藤沢ロータリークラブ会長 大小原 徹